## 【指導案例】

重要な学習事項:分詞(過去分詞)の後置用法

クラスアクティビティ: Pattern Practice + Interview + Show and Tell + 単文づくり

関連する既習事項:受動態、関係代名詞、分詞(現在分詞)

ねらい:分詞(過去分詞)の後置用法を使った英文を理解し、自分のことや身の回りのことなどを言ったり、書いたりすることができる。

取り出し時間:1~2時間程度の計画

学習過程	学習活動	指導の流れ	学習・日本語支援
	Warming Up	(1) 単語カードを使って一般重信の過去分詞形を確認する。(口頭) <u>この時間に使用する重信</u> (例) make: made play: played read: read speak: spoken write: written use: used take: taken produce: produced (この単語カードは運用の(1)で使用)	一般動詞の原形を書いたカードを用意し、その裏に過去分詞形を書く。受動態で学習したのと同じように過去分詞は「される(現在)、された(過去)」という意味であることを確認する。 [記憶支援]
		(2) ビンゴゲームで上記の過去分詞を含んだ過去分詞形を確認する。	定着していない場合は教科書の一覧表で確認する。 [記憶支援]
		(3) 取り出し授業の生徒が複数いるときには、指導者が動詞の原形を言いいくつ生徒が答えられるかを競うゲームで過去分詞形を確認する。 (1)の動詞は運用で使用するので必ず入れる。	現在完了と受動態で過去分詞は既習事項であるので、ここではその形と音を確認する。 [記憶支援]
		上記の Warming Upの活動を生徒の実態に合わせて選択する。	

絵を使って導入する。 受動態の理解度により、be 動詞+過去分詞の使 導 T: This is a camera. どこでつくられたのかな い方とその意味の確認にもどる。(理解が足りな S: 日本 (Japan ) いときは受動態の指導案を参照) λ T: 英語の文で言うと、どうなるかな。 「記憶・理解・表現支援] カメラの絵 This camera (It)  $\sim$ . 日本 S: This camera (It) was made in Japan. (make) (支援の欄参照) T: 2枚のカードに This is a camera. と This camera (It) was made in Japan.の2文を書き、教師についてそ れを音読練習させる。 S: 次の2文をカードで示す。「これは**カメラ**です。」 カメラを文(日本で作られた)が修飾しているこ 「このカメラ(それ)は日本で作られた。」 とに気付かせるように日本語の文を何度も繰り T: この2つの文を1つにするとどうなるかな。 返して言う。 S: 「これは(日本で作られた)カメラです。」 (支援の欄参照) T: この日本文の英語表現をカードで示す。 上記の日本語表現の理解度によっては運用(1) This is a camera. This camera was made in Japan. の表を使い日本語表現を提示する。 [理解・表現支援] 既習の関係代名詞を使った表現 This is a camera (のカードをのカードの線まで重ね、教師の後について繰り返す。) which was made in Japan.(既習の関係代名詞)の文 (例)運用(1)を使って、文修飾を何度も聞かせ理解させる。 を提示して、意味が同じであることに触れる。 「これは自動車です。」「この自動車は日本で作られました。」 [記憶支援] 「これは日本で作られた自動車です。」 「これはバナナです。」「このバナナはフィリピンで作られました。」 「これはフィリピンで作られたバナナです。」 (支援の欄参照)

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
ル	Pattern Practice	輸入されたお菓子などの身近なものを用意して、 <u>パターンセンテンス</u> に当	できるかぎり生徒の母国のものを用意する。
- 1		てはめて言う練習をする。	[情意支援]
ル		パターンセンテンス:	生徒の理解度に合わせて、用意したものを見せな
の		This is a ( もの ) ( 過去分詞 ) in ( 国 ).	がら、英語表現(パターンセンテンス)の前に日
定			本語でやりとりをしても可。 母国のものには そ
着		・( モデル文の提示 ) ブラジル産のコーヒーを見せながら	れについての話をさせてみる。
		This is / a coffee / made / in Brazil. (支援の欄参照)	[表現・情意支援]
		・(リピート)小さいまとまりから大きいまとまりへ	
		in Brazil made in Brazil a coffee made in Brazil	英文の口頭練習の後、すべての英文ではなくいく
		This is a coffee made in Brazil.	つか(母国のもの)を日本語で確認する。
		・(代入) 用意したものを示しながら	[理解・表現支援]
		This is a ( A ) made in ( B ).	2つの文を1つにする役目は関係代名詞と同じ
		A: candy, chocolate, biscuit, cookie, tea, coffee, T-shirt, CDなど	働きであることを説明する。関係代名詞を使った
		B : China, Peru, Vietnam, the Philippines , Brazil など	表現と分詞を使った表現は意味は同じであるこ
			とを日本語訳をさせるときに確認する。生徒の理
			解度によっては関係代名詞(指導案参照)の確認
	英文の構造を板書する	This is a cookie. + This cookie was made in China.	にもどる。 [理解支援]
	) O CONTINUE CINCIP	This is a country of the state	
		=	日常的な日本語では「中国で作られた」ではなく
		This is a cookie which was made in China. (関係代名詞の用法)	
			「中国で作った(中国製の)クッキー」という
		(過去分詞)[ された]	言い方をすることにふれておく。 [表現支援]
		This is <u>a cookie</u> <u>made in China. (</u> 分詞の用法)	
		T	
		(日本語)	
		これは <b>中国で作られた</b> <u>クッキー</u> です。	
		<u> </u>	
		(支援の欄参照)	
Į.			ı

運 用

(1) プリントの語句を 使って英文を作る。 単文づくり プリントに示された語句を結び付けて、過去分詞の後置用法を使った英文 を作成させる。 上記のパターンセンテンスを提示する。

 自動車の絵
 make
 日本

 バナナの絵
 produce
 フィリピン

 中国服の絵
 make
 中国

 サンバの絵
 take
 ブラジル

(支援の欄参照)

This is a car made in Japan.

これは日本で作られた(日本製の)車です。

This is a banana produced in the Philippines.

これはフィリピンでとれた (フィリピン産の) バナナです。

This is a Chinese wear made in China.

これは中国で作られた(中国製の)中国服です。

This is a picture taken in Brazil.

これはブラジルで撮られた写真です。

(2)絵を見て英文を作 る。

単文づくり

・絵を見て、ペアワークを行う。 (NEW CROWN ENGLISH 3 p.51, 三省堂 2003年) (支援の欄参照)

[運用]は生徒のレベルにあわせて次の活動のい くつかを選択して行う。(1)~(4)

動詞を過去分詞形にして名詞を修飾できるかを確認する。Warming Upの単語カードを使う。

[理解支援]

生徒の理解度に合わせて日本語でのやりとりを 英語表現の前に行っても可。(~された...) 受動態の文と区別して表現しているかを確認す る。 [表現支援]

## (受動態の文)

This car was made in Japan. This banana was produced in the Philippines . This Chinese wear was made in China. This picture was taken in Brazil.

生徒の理解度に合わせて絵の内容を日本語で言わせてから英語でのやりとり(口頭)をしても可。 [表現・理解支援]

過去分詞が「~された...」という 意味で前の名詞を説明する文型ができていることを確認する。 [表現支援]

## (3)自己表出 Interview (4)現在分詞の後置用法 の練習 Show and Tell

It's a book read by many Japanese people.(多くの日本人に読まれている本) It's a map made in Australia.(オーストラリアで作られた地図) It's a language spoken by some people in Kenya.(ケニアで話される言葉)

自分の国の言葉について、この用法を使って英語で表現させる。

S1: The language spoken in Japan is Japanese.

S1: What is the language ( A ) in your country?

S2: The language ( A ) in my country is ( B

A: speak / use

B: Portuguese / Chinese / Spanish / Tagalog など

絵を示しながら、現在分詞の後置用法を使って英語で表現させる。 (NEW CROWN ENGLISH 3 p.51, 三省堂 2003 年) (支援の欄参照)

(例)

Look at the boy playing soccer. He is Norio. (サッカーをしている男の子)
Look at the boy playing tennis. He is Takeshi. (テニスをしている男の子)
Look at the boy and girl singing a song. They are Masao and Emi.

(歌を歌っている男の子と女の子)

この活動は口頭練習で行う。1 文程度は日本語の 意味を確認。理解度のチェックとして書くことを 宿題にしても可。

[自律・理解・表現支援] ペアワークで互いの母国について質問し合う。 「表現・情意支援 ]

- ・日本で話されている (使われている) 言葉は日本 語です。
- ・あなたの国で話されている (使われている) 言葉 は何ですか。
- ・私の国で話されている(使われている)言葉は ~です。

この練習は既習の分詞 (現在分詞) なので、生徒の理解度に合わせて取り扱う。家庭学習にしてもよい。

「自律・記憶・表現支援 ]

英語表現の前に、日本語で内容確認を行っても可。

現在分詞の後置用法は「~している…」というように名詞を修飾する。過去分詞の後置用法は「~ された…」「~されている」というように名詞を 修飾する。この2つの用法の理解を確認する。

[記憶・表現支援]